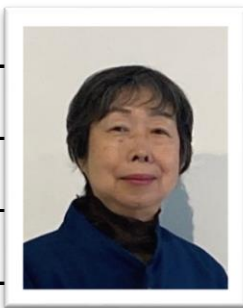


宮城県環境教育リーダー プロフィール

氏 名	横山 俊彦（よこやま としひこ）
得意分野	環境リスク管理、環境マネジメントシステム 環境関連法規制
担当事務所	保健環境センター
所属団体等	みやぎ環境カウンセラー協会 理事
環境関連の 資 格 等	・環境省登録 環境カウンセラー ・環境省登録 エコアクション21審査員
活動歴・プ ログラム・ 主な講演内 容 等	・エコアクション21の構築支援及び審査 ・エコアクション21の構築セミナーの講師 ・環境関連法規制の説明及び最近の改正動向の情報提供
メ ッ セ ー ジ・アピー ルポイント	



宮城県環境教育リーダー プロフィール

氏 名	矢吹 眞理子（やぶき まりこ）	
得意分野	ゴミ問題、3R、省エネルギー	
担当事務所	保健環境センター	
所属団体等	ACT53仙台	
環境関連の資格等		
活動歴・プログラム・主な講演内容等	〈プログラム〉 ・環境問題、私たちにできること ・買い物から環境を考えよう（ワークショップ） ・3R講座「ふろしきを活用しよう」 〈活動歴〉 「ACT53仙台」の活動を通して、「環境に配慮した暮らし」の提案を様々な角度から行ってきました。グリーンコンシューマー要請のためのワークショップ「買物ごっこ」や環境紙芝居、風呂敷活用講座、布のリメイク等の提案も行っています。2018年には環境エッセー集「エコラの日々と仲間たち」を発行しました。2023年には「全国スーパーマーケット環境調査」に参加、スーパーにおけるプラスチック包装についての現状を調査しました。 現在は休止中ですが、環境イベント「もったいない市」は30年間にわたり、春と秋の年2回開催してきました。リユースマーケットの場の提供、布のリユースのための「古布の山」を中心に、他団体とのネットワークも広げて、毎回好評を得ておりました。	
メッセージ・アピールポイント	ひとりひとり、違った暮らしがあります。一方に、人類に共通した「地球環境問題」という課題があります。この課題に向かって、自分に何ができるのかを、一緒に考えて、行動していきましょう。	

宮城県環境教育リーダー プロフィール

氏 名	高田 豊（たかだ ゆたか）	
得 意 分 野	森林等植物観察、自然体験活動	
担当事務所	保健環境センター	
所属団体等	NP0法人宮城県森林インストラクター協会 栗原市立花山小学校協働教育推進委員会 （任意団体）森のなかま	
環境関連の資格等	・造園技能士2級 ・宮城県森林インストラクター ・伐木等（労働安全衛生特別教育等終了）	
活動歴・プログラム・主な講演内容等	〈プログラム〉 身近な自然の観察でリフレッシュ （家庭菜園で自然観察、近所の公園で自然観察） 〈活動歴〉 ① 栗原市立花山小学校協働教育推進委員会として全学年の自然体験授業 ・林業体験；植樹や育樹、きのこ栽培、森林組合や建材や合板工場見学 ・水資源体験；地元水産業（銀鮭養殖）見学 ・その他；水生生物観察、森林散策、甲虫ビオトープ作りやカブトムシの育成 ネーチャークラフト、竹ぽっくりづくり、棒パンやチマキ作り ② 環境保護団体の森のなかま会員として ・地震で崩落した山林の再生事業（宮城県や栗原市指導、三陸の子供達協力） ・国有林を借用しての自然体験教室、離島（石巻市網地島）の森林整備 ・竹林整備 ③ NP0法人宮城県森林インストラクター協会職員として宮城県こもればの森森林科学館管理事務所長として自然体験イベント企画 その他、公民館や社会福祉団体の要請で自然体験授業	
メッセージ・アピールポイント	お住まいの近くで自然観察会をします。講話もします。散歩が楽しくなります。 山野草や昆虫が好きになります。市民センター、子ども会、町内会等の行事に出前授業します。	

宮城県環境教育リーダー プロフィール

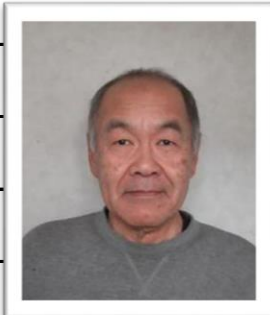
氏 名	木立 芳行（きだち よしゆき）	
得意分野	SDGs、地球環境、地球温暖化、気候変動、温室効果ガス、再生可能エネルギー	
担当事務所	保健環境センター	
所属団体等	おてんきぼうさいラボ 代表	
環境関連の資格等	・ 気象予報士 ・ 防災士 ・ 地球温暖化防止活動推進員	
活動歴・プログラム・主な講演内容等	〈プログラム〉 ・ 近年の異常気象（大雨、猛暑など）は地球温暖化が原因？ ・ 異常気象に立ち向かう！今、私たちにできること ・ 地球温暖化ってなに？未来のためにできること ・ 地球温暖化ストップ！実験で学ぶ、私たちにできること ※実験を交えながら、わかりやすく解説いたします。 〈活動歴〉 出前授業（講座）：県内の小中学校、公民館、市民センター、地域の各団体	
メッセージ・アピールポイント	地球温暖化による『猛暑』や『異常気象』は、多くの方が既に認識されている問題です。しかし、このまま温暖化が進むと、私たちの未来にどのような影響があるのか、具体的に理解している方はまだ少ないと思います。 私は、気象の専門家として、温暖化が進行することで起こりうる未来のリスクを、分かりやすく解説します。子供たちに対しても、難しい専門用語を避け、身近な例や実験を取り入れることで、興味を引きながら理解を深める工夫を凝らしています。 長年の講師経験から、受講者の対象を問わず、臨機応変に対応することができると思います。	

宮城県環境教育リーダー プロフィール

氏 名	菊地 敏子（きくち としこ）
得意分野	地球温暖化、温室効果ガス、ゴミ問題、省エネルギー 省資源、再生可能エネルギー
担当事務所	塩釜保健所
所属団体等	
環境関連の資格等	・環境教育インストラクター ・省エネ普及指導員 ・宮城県地球温暖化防止活動推進員
活動歴・プログラム・主な講演内容	〈プログラム〉 ・エコ生活 ～楽しくできる省エネについて～（選び方一つで省エネ効果） ・始めよう！エコでスマート生活～環境や財布にもやさしい省エネ対策～ 家庭の省エネが地球を守る 省エネのコツ等を手回し発電機や体験型機器を活用し比較実験や、ライフスタイルの変化から環境負荷を展示物でわかり易く説明 ・身近にできるごみ減量対策 ライフスタイルを見直して循環型社会を目指そう ごみ減量のキーワード 4 R 作戦（エネルギーの観点からリサイクルの役割を考える）、3 R キットや展示物で対策を知ってもらう 〈活動歴〉 ごみ問題、地球温暖化、省エネ対策→企業の「子供向け」環境教育 企業の担当者研修会、市民センター みやぎ婦人会館の講師 JA、観光協会各婦人部、各種助成団体、みやぎ県民大学 環境美化推進員、私立高校1～2年生「環境問題」講演会 各小中学校「環境問題 省エネ教育」等
メッセージ	毎日の生活の中でエコライフを意識し、無駄な出費、省エネ対策に気づいてもらう。「家庭の省エネが地球を守る。選び方一つで省エネ効果。環境や財布にもやさしい省エネ対策」(例)節電、節水、3 R が省エネにつながり環境にやさしく家計にも嬉しい省エネのコツを体験型機器で（電気エネルギー比較、CO2削減、電気料金比較し確認）又は展示物でわかり易く説明



宮城県環境教育リーダー プロフィール

氏 名	後藤 健一（ごとう けんいち）	
得 意 分 野	地球環境、地球温暖化、ゴミ問題、3R、省エネルギー、省資源、環境マネジメントシステム	
担当事務所	塩釜保健所	
所属団体等	公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク（うちエコ診断士所属）	
環境関連の資格等	・公害防止管理者 ・危険物乙種 ・エネルギー管理員 ・みちのくEMS審査員 ・うちエコ診断士 ・宮城県地球温暖化防止活動推進員	
活動歴・プログラム・主な講演内容	〈プログラム〉 ・3R推進に関する改善支援及び講演 ・省エネルギーに関する改善支援及び講演。 ・食品ロスに関する改善支援及び講演 ・環境マネジメントシステムの構築・維持・管理に関する支援。 〈活動歴〉 ・「みやぎ出前講座」で環境関連セミナー実施。（地域団体、一般企業等で実施） ・「宮城県産業廃棄物協会」支部単位の総会で、環境関連支援事業（3R・省エネ等）に関するセミナー実施。 ・グリーン購入セミナーで環境関連支援事業（3R・省エネ等）に関するセミナー実施。 ・宮城県エコフォーラムでの食品製造業の食品に関するセミナー実施。 ・こども環境教育出前講座メニューを基にした、小学校（2～6年生）での出前講座実施。 ・中学・高校での環境教育（気候変動・食品ロス及びSDGs等）の実施。 ・うちエコ診断に実施により家庭のCO2削減提案を実施。	
メッセージ・アピールポイント	・出前講座、セミナー等の依頼者との事前コミュニケーションを図り目的にマッチした、講座、セミナーの実施。 ・最新情報での講座、セミナーの実施。 ・地域や企業にマッチした講座、セミナーの実施。	

宮城県環境教育リーダー紹介表

氏 名	今野 勇（このの いさむ）
得意分野	地球環境、地球温暖化、温室効果ガス、省エネルギー 再生可能エネルギー
担当事務所	塩釜保健所岩沼支所
所属団体等	日本薬用植物友の会、日本森林療法協会 みやぎ里山応援団
環境関連の 資格等	
活動歴・プ ログラム・ 主な講演内 容 等	〈プログラム〉 ・地球も人もメタボ ・賞味期限と食品ロス ・くらしと再生可能エネルギー ・私たちにできる省エネ ・季節の道端の薬草
メ ッ セ ー ジ・アピー ルポイント	超高齢化社会において、「健康」と「環境」の重要性が意識されることから、自分でも実践し、その取り組みをアピールしたい。



宮城県環境教育リーダー プロフィール

氏 名	千田 信良（ちだ のぶよし）	
得 意 分 野	地球環境、地球温暖化、ゴミ問題、3R、省資源 再生可能エネルギー	
担当事務所	大崎保健所	
所属団体等	有限会社 千田清掃	
環境関連の 資 格 等	・ 下水道管理技術者 ・ 浄化槽管理士 ・ 公害防止管理者（水質4種）	
活動歴・プ ログラム・ 主な講演内 容 等	〈プログラム〉 ・ みんなで止めよう温暖化！ ・ 廃食用油でトラックが走る！ ・ 地域におけるエネルギーの地産地消システム 〈活動歴〉 ・ 約10年ほど大崎地域を中心に学生や海外からの視察研修や環境出前講座を実施 ・ 東北再生可能エネルギー利活用大賞受賞（東北経済産業局） ・ ストップ温暖化賞受賞（宮城県） ・ 全国初のバイオディーゼル燃料混合軽油で日本環境協会からエコマーク第1号の認定を受ける。	
メ ッ セ ー ジ・アピー ルポイント	情熱をもって子どもたちに向き合い、これからの地球環境問題について語り 合い、多くの気づきを持ってもらいたいと思っております。どうぞよろしく お願いします。	

宮城県環境教育リーダー プロフィール

氏 名	若見 朝子（わかみ ともしこ）
得意分野	SDGs、地球環境、地球温暖化、野鳥等動物観察 森林等植物観察、自然体験活動、ゴミ問題、環境美化
担当事務所	大崎保健所
所属団体等	大崎自然界部・みやぎ北ユネスコ協会
環境関連の 資 格 等	
活動歴・プ ログラム・ 主な講演内 容 等	〈プログラム〉 ・国の天然記念物「マガン」渡り鳥について ・大崎市世界農業遺産 ・自然の中での子育て術 ・自然体験活動 〈活動歴〉 保育園・幼稚園・小学校・中学校・高校・大学・地域のコミュニティー等で一年間を通して環境教育授業・講演
メ ッ セ ー ジ・アピ ールポイント	・保育園児から大学生まで、体験活動を通じてみんなで考えていきたいです。



宮城県環境教育リーダー プロフィール

氏 名	高橋 のぞみ（たかはし のぞみ）
得意分野	野鳥等動物観察
担当事務所	大崎保健所
所属団体等	特定非営利活動法人蕪栗ぬまっこくらぶ
環境関連の資格等	愛玩動物飼養管理士2級
活動歴・プログラム・主な講演内容等	〈プログラム〉 ・身近な自然・蕪栗沼の渡り鳥について ・世界農業遺産「大崎耕土」について 〈活動歴〉 ・宮城県内の小学校を中心に、マガン・シジュウカラガンなどの渡り鳥について授業 ・大崎耕土について広く知ってもらうための授業
メッセージ・アピールポイント	・身近な自然や環境保全など一人一人ができることを学び、生きものと共存できる社会づくりがしたいです。ご興味が少しでもあればご相談ください。



宮城県環境教育リーダー プロフィール

氏 名	千葉 智恵（ちば ちえ）	
得 意 分 野	地球温暖化、気候変動、温室効果ガス、省エネルギー	
担当事務所	石巻保健所	
所属団体等	宮城県地球温暖化防止活動推進員	
環境関連の資格等	・家庭の省エネエキスパート	
活動歴・プログラム・主な講演内容	〈プログラム〉 ・環境講座・講演「地球温暖化と私たちの暮らし」 ・家庭の省エネ講座「省エネで暮らしをリフレッシュ」 ・廃棄されるろうそくを使った「エコキャンドル作り&ミニエコ講座」 〈活動歴〉 ・東北電業会主催 省エネ講演 ・宮城県内各小学校 環境出前講座、エコキャンドル&ミニエコ講座 ・登米市子育てサポートセンター エコキャンドル&ミニエコ講座	
メッセージ・アピールポイント	○ 自分の子育ての中から環境問題・食問題に気づき取り組んできた経験を講座に盛り込んでいます。実際の経験&省エネ事例を伝えています。 ○ 地球温暖化のしくみと現状を映像とクイズを用いながら、わかりやすくお伝えしています。 ○ わたしたちの暮らしの質を落とさず、賢く楽しみながら省エネするコツやポイント一緒に考える講座になるよう務めています。 【こどもたちへのメッセージ】 「皆さんに地球温暖化という暗い未来を伝えに来たのではありません。地球温暖化を考え取り組むことは大きなビジネスチャンスもあり、質の高い暮らしやすい世界を作ることでもあります。未来を考える時、わくわくと楽しみながら地球温暖化対策にも取り組んでください。」と締めくくっています。（講座の様子を見ながら、メッセージは多少変わります）	

宮城県環境教育リーダー プロフィール

氏 名	森 佳代子（もり かよこ）
得意分野	SDGs、地球環境、地球温暖化、気候変動 森林等植物観察、自然体験活動
担当事務所	石巻保健所
所属団体等	合同会社もものわ
環境関連の資格等	・森林浴ファシリテーター ・自然体験活動
活動歴・プログラム・主な講演内容等	〈プログラム〉 ・身の回りにある自然資源を暮らしに活かす（手作りコスメ） ・森林浴と健康 ・生物多様性（植物とポリネーター） ※上記をテーマにワークショップを行います。（植物蒸留、森林の香りを使ったルームスプレー、ミツロウクリーム、各種コスメづくり等） 〈活動歴〉 ・石巻市「桃生茶」、丸森町「シルク（繭）」、石巻市「ホップ」、唐桑半島「桑」などの地域資源を活用したコスメ作り（化粧水、美容液、シャンプー、クリームなど）のワークショップやセミナー講師を担当 ・（一財）まちと人とや石巻西高校等と協力し、高校生の林業体験等受け入れや、石巻西高校での杉の間伐材抽出成分による化粧品づくり出張ワークショップを実施。 ・環境省プロジェクト「migakiba」メンター担当、女性対象の林業就業普及セミナー開催や、企業向けの環境学習プログラムなどの講師を担当。 ・NPO法人森づくりフォーラム主催のオンラインセミナーや、XICA主催の森林環境勉強会にゲストスピーカーとして出演
メッセージ・アピールポイント	自然環境に関心を持ち行動を起こしたいと思う気持ちを醸成するには、「ワクワク」や「楽しい」感情を抱くことが最も重要だと考えています。身の回りの自然を活かす知恵やそれを楽しむことを伝え、自然と生きる力を身につけていくきっかけづくり、種まきをしていきたいです。



宮城県環境教育リーダー プロフィール

氏 名	森 優真（もり ゆうま）	
得意分野	SDGs、地球環境、地球温暖化、気候変動 森林等植物観察、自然体験活動	
担当事務所	石巻保健所	
所属団体等	合同会社もものわ	
環境関連の資格等	・宮城県認定伐倒技術指導者 ・宮城県地域林政アドバイザー	
活動歴・プログラム・主な講演内容等	〈プログラム〉 ・環境と経済を融合させた事業展開。 ・森林業の課題と今後の可能性。 〈活動歴〉 ・環境アセスメント協会東北支部のセミナーや日立システムズ森林環境研修、NTTドコモ社内向け環境教育プログラムなどの講師 ・宮城大学事業構想学群主催の特別講義の講師 ・NPO法人森づくりフォーラム主催のオンラインセミナーやXICA主催の森林環境勉強会にゲストスピーカーとして出演 ・長野県赤穂高校、石巻西高校、石巻高校と協力し、高校生の探求学習プログラム視察、修学旅行、林業体験の受け入れ、出張ワークショップ等を実施	
メッセージ・アピールポイント	知識や技術を人に伝える講師業を得意としております。これまで実践してきた林業の知識を軸にしながら、森林と海との連環までを思考できる人材育成に携わりたいと考えています。	

宮城県環境教育リーダー プロフィール

氏 名	平井 和也（ひらい かずや）
得意分野	地球環境、地球温暖化、気候変動、自然体験活動 ゴミ問題、環境美化
担当事務所	石巻保健所
所属団体等	特定非営利活動法人 海の自然史研究所
環境関連の資格等	・自然体験活動指導者（NEAL）主任講師 ・NAUIダイビングインストラクター ・NACS-J自然観察指導員 他
活動歴・プログラム・主な講演内容等	〈プログラム〉 海の生物多様性にふれ、海に起こる環境問題（温暖化・ゴミなど）についての講話をします。 〈活動歴〉 ・全国の小学校や水族館などで、12,000人を越える参加者に、MARE・Poseidonという自然科学・環境教育パッケージプログラムを活用した海の自然科学・環境教育活動を行ってきた。 ・センター長として、川と海のビジターセンターに毎年20,000人超の来館をいただき、展示を通した自然や環境についてのメッセージを伝えるとともに、10件以上の講話機会をいただいている。 ・ビジターセンターを拠点とする観察会などの自然体験、環境教育プログラムをほぼ毎週末開催し、2023年度は869人弱の参加をいただいている。 ・沖縄時代から25年、海洋ゴミの清掃活動を続け、現在に至る。
メッセージ・アピールポイント	・子どもたちが能動的に学習にとりくめる授業進行 ・子どもたち同士や、子どもたちと講師の対話がうまれる授業づくり ・授業、講話での”熱さ”と”笑い”



宮城県環境教育リーダー プロフィール

氏 名	石井 洋子（いしい ひろこ）
得意分野	SDGs、地球環境、地球温暖化、気候変動 温室効果ガス、自然体験活動、再生可能エネルギー 自伐型林業
担当事務所	気仙沼保健所
所属団体等	南三陸ネイチャーセンター友の会
環境関連の資格等	・ 気象予報士 ・ 防災士 ・ 自然体験活動指導者
活動歴・プログラム・主な講演内容	〈プログラム〉 ・ 南極から見る自然環境やSDGs ・ ロケットストーブ（つくる、使う） 〈活動歴〉 気象庁や南極越冬、アウトドア活動や自伐型林業、震災ボランティアなどの経験から、地球環境や気候変動、SDGs、エネルギー、防災などについて、学校や公共施設、市民グループや企業などを対象に講演をしています。また、調理用ロケットストーブ（薪ストーブ）をつくったり使ったりしながら、身近な野山や植物に目を向け、楽しくおいしく心地よい未来を考えるワークショップをしています。
メッセージ・アピールポイント	南極観測隊の活動は、南極が地球環境に果たす役割や、わたしたちの暮らしの影響などについて明らかにしてきました。昭和基地での生活にはSDGsのヒントがありました。日本では自然と人のつながりを意識し、暮らしを手作りすることを大切にロケットストーブを作って使ったりしています。未来のために知り考え行動するきっかけになるような活動をしています。

